

受験番号			
------	--	--	--

令和 6 年度 鹿児島県職員採用試験（大学卒業程度） 第 2 次試験

専門試験

[1 ページ]
[解答時間 2 時間]

試験区分	畜 産
------	-----

※ 全問解答すること。

- 近年、国内の畜産業は、配合飼料価格の高騰により生産コストが上昇し、収益性が悪化している。配合飼料価格が変動する要因を 2 つ挙げ、それぞれの動向と現状について説明しなさい。
- 世界的にカーボンニュートラルの実現に向けた取組が進むなか、畜産分野では牛の消化管由来のメタンや堆肥由来の一酸化二窒素、飼料生産活動に伴う二酸化炭素等が排出されていることを前提に、将来にわたって持続可能な畜産を行うことが求められている。そこで、持続可能な畜産を行うためにはどのような取組が必要か、あなたの考えを述べなさい。
- 畜産の経営体は個人経営から法人経営への移行が進んできている。経営体を法人化するメリットについて説明しなさい。
- 本県は、和牛、豚、ブロイラーの飼養頭羽数が全国 1 位、採卵鶏の飼養羽数が全国 3 位、乳用牛の飼養頭数が全国 15 位である（畜産統計令和 5 年 2 月 1 日現在）。畜種を一つ挙げて、どのように生産振興を図っていくか、あなたの考えを述べなさい。
- 畜産に関する次の用語について説明しなさい。
 - (1) 改良速度
 - (2) 胎盤停滞
 - (3) 必須アミノ酸
 - (4) 反すう
 - (5) 減価償却費